

部落史を読み解く視点から 人権を学ぶ

「いまの差別の現実から学ぶ」ことが大切だと言われます。その「いま」を学び、そして差別や排除をどうとらえ、どう取り組むかのヒントが、これまでの歴史の中にはあります。

これまで進められてきた歴史研究の成果から部落問題や人権を考える視点を学ぶことで、部落問題に限らず、「いじめ」などの人権問題の学習もより深いものにしていけるよう共に考えていきたいと思えます。

みなさんのご参加をお待ちしています。



日時

2013年 **7月27日** (土) 13:30~16:50

内容

**部落史を読み解く視点から人権・部落問題学習に生かす
ヒントを学びます。**

*講師から講演の後、じっくり質疑の時間を取ることで上記の内容を考えていきます。

講師

上杉 聡

さん(大阪市立大学人権問題研究センター)

会場

HRCビル(大阪市港区波除 4-1-37 最寄り駅: JR 大阪環状線・地下鉄「弁天町」駅)

定員

人権・部落問題学習を進めている方 **25人程度** *先着順

参加・資料代

2,000円 (RAAP受講経験者 1,500円)

- お申込について ①裏面申込書に必要事項を記入の上、事務局までお送りください。
②E-Mailでのお申込時には、件名に「参加型研究会」とお書きください。

■主催

一般財団法人大阪府人権協会

お問い合わせ [人権に関する相談と啓発、人材養成とネットワークづくりを通じて人権尊重社会をめざしています。]

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 URL <http://www.jinken-osaka.jp/>

TEL:06-6581-8613 FAX:06-6581-8614 E-Mail info@jinken-osaka.jp

**第9回 “参加型で学ぶ” 人権・部落問題学習を考える研究会
& RAAP ファシリテーター養成講座フォローアップ**

**◆参加体験型人権・部落問題プログラム
(RAAP<ラップ>)◆**

大阪府人権協会が開発した、人間関係、人権概念、部落問題を学ぶための学習プログラム。自分と人権問題 (Rights) とのつながりを見つけ、学習が行動につながる (Action)、参加体験型の学習内容 (Active Learning) で、社会に積極的に関わる (Participation) という学習内容をめざしています。



JR大阪環状線 弁天町駅北口より
地下鉄中央線 弁天町駅 4番出口より
徒歩8分 北東へ約600m

(一財) 大阪府人権協会 行き

F A X 06-6581-8614

【第9回 “参加型” 研究会 & RAAP フォロアアップ 参加申込書】

■お名前 (ふりがな)	■ご所属
■ご連絡先 * E-Mail あるいは FAX を基本に「受講確認通知」をお送りします。	
E-Mail _____ @ _____	
電話) _____	F A X) _____
住所 〒 _____	
■受講動機やこの研修で講師に聞いてみたいこととお書きください。	
■その他 (受講にあたっての要望など)	

*ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目的以外には利用しません。